

崎社長ハ支拂不能ノ手形ヲ交付スルハ其意ヲ
得ズトシテ之ヲ拒絶セルニ周本等ハ口ヲ極メ
テ若シ手形ノ發行アレハ関兩ノ重役ハ崩谷尾
崎武藤ニ之ヲ亦シ交渉ノ上相當支出ヲ願ヒ
然ル後返戻スヘシト主張セシモ之亦不調ニ了
ハリ其後ハ全一事項ニ付キ互ニ應酬セシカ其
間他ノ實行委員三名モ之ニ加ハリ一都合十二
名ニ一時ハ多少喧噪ニ亘リタルモ敢テ不穩ノ
行動ニ出テス
職ニ側ハ如斯ニシテ交渉ヲ重ネタルモ何等得
ル慶ナキヨリ坎ニ一策ヲ案シ右主張ヲ放棄シ
更ニ金二千五百圓ノ証書作成方ヲ柿崎社長ニ
迫リタルカ全社長モ彼等ノ執物ナルニ持テ飾

シ全九時四十分頃自己一存ニテ決シ難キ故ヲ
以テ周本利吉ヲ伴ヒ一他ハ柿崎方ニ残留セシ
ム一名字監査後方一深川區越中島大ニ到リ
全人ノ意見ヲ叩キ協議ノ結果尾崎重役ニ對シ
職ニ側ヨリ二千五百圓支出ヲ迫マラレタルモ
目下如何トモ致難キニ付テ他ノ重役ニ交渉ノ
上一日モ早ク解決致度ニ付キ全情相成度者ノ
書翰ヲ認ノ之ヲ周本ニ交テ翌午前頃立別レ
タルカ柿崎方ニ在リシ職ニ等ハ其俸全家ニ徹
宵シ七月一日ニ尚数名合家ニ残留退去マズ家
人ヨリ退去ヲ請求セルモ尚退去セズ午後十一
時三十分所轄警察署ノ説諭ニ依リ漸ク退去セ